

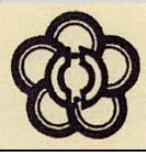
1月の行事予定

生活目標「たくさんの人においさつしよう」

食育目標「食後の過ごし方を工夫しよう」

安全指導「自動車の危険について知る」「交通事故の原因について知る」「エレベーターに乗るときの約束を確認する!」

「人目につきにくい場所の危険について知る」



「人づくり 地域づくり 夢づくり」 国立第一小学校

創立152年

学校便り 1月号

国立市立国立第一小学校

校長 中村 理明

令和8年（2026年）1月8日

「へこたれない心」

副校长 山本 奈穂

中学校の道徳の教科書に「カーテンの向こう」という教材があります。

窓が一つしかない暗い病室に患者が何人か入院していました。窓側のベッドで寝ているヤコブは、毎日同じ部屋の患者たちに、窓の外に見える美しい景色を語って聞かせます。患者は皆、その話を楽しみに、そして生きがいにしていました。ある日、ヤコブは病状が悪化し、生死をさまよいます。それを見ていたジョージという患者は、「ヤコブがいなくなれば、今度は自分が窓から外の景色を見ることができる。」と考えるようになります。しばらくして、ヤコブは亡くなりました。ジョージは、思いが叶って窓側のベッドに移ることができました。どんなに美しい景色が見られるかと窓の外を見ると、そこには灰色のレンガの壁が立ちはだかっているだけでした。

授業では、『へこたれない心』をテーマに話し合いが進んでいきました。子どもたちにヤコブのようになってほしいということではなく、ヤコブがもつ『心の強さ』『へこたれない心』について考えていく授業でした。

私はこの『へこたれない心』がとても大事だと思っています。これは我慢して耐えるという『忍耐強さ』とは少し違います。『七転び八起き』という言葉がまさにそれで、何度も転んでも立ち上ることが、つまり『回復力』が伴うものと考えます。困難に合ったときに生まれる負の気持ち、例えば、どうせ私にはできない、無理、周りは分かってくれない、こうなったのはあの人のせい、私なんて必要ない…、このような感情は誰でももっていて、落ち込むこともあります。自分自身にも経験があり、解決までに時間がかかることがあります。

でも、逆に考えると、『へこたれない心』は困難に合うことで培われる力であると言えるのではないかでしょうか。苦しいことや辛いこと、失敗、などこれら全ての試練が血となり肉となっていきます。

親の立場で考えると、我が子が困難に合うのはとても苦しいです。助けてあげたいです。でも、そういうときは、なかなか難しいですが、我が子がどうしたいと思っているのか、我が子と一緒に考えていくことが大切だと思います。いずれ大人になり、困難に合ったとき、何か解決策はないか、たとえ誰かの手を借りたとしても、自分で考え、立ち上がって生きていけるようになるために。昔からある言葉ですが、まさに『ピンチはチャンス』です。ピンチがやって来たらそれを成長のための絶好のチャンスととらえ、『へこたれない心』をさらに頑丈にしていなければと思います。

年末年始はご家族でゆっくりされましたか。今日から3学期が始まり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。3学期は、二年間に渡る校内研究の発表会、道徳授業地区公開講座、卒業や進学に向けての準備や行事があります。一年間のまとめに向けて、教職員一同、力を尽くしてまいります。今学期もご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



学校からのお知らせ

○ユニセフ募金

毎年1月に世界には困っている子供たちがいることを知つてもうるために、代表委員会からお知らせをしています。今年の募金期間は、**1月26日(月)～30日(金)**の5日間です。朝、昇降口に代表委員が立っていますので、袋ごと募金箱へ入れてもらいます。お子さんと相談して、無理のない範囲でご協力いただけるとうれしいです。



いまもむかしもすべての子どもに「 」を。

どんな言葉が入るでしょうか。ぜひ、お子さんと一緒に考えてみてください。

○書き初め展 1月21日(水)～28日(水)

例年1月に行っている「書き初め展」の内容が、今年度より変更となります。変更点は以下の通りです。

- ・練習、展示物とも授業と同じ「半紙」を使用します。
- ・金賞、銀賞は設けず、書き初め紙上展の出展はしません。

年間を通して進めていく書写の学習の集大成です。ぜひご覧ください。

○体力向上旬間(短縄)

日程:1月19日(月)～30日(金)

体力向上旬間では学級ごとに短なわに取り組みます。ご家庭で短なわの長さの調節をお願いいたします。また、体調不良で参加できない場合は、体育の見学と同様に、連絡帳で担任にお知らせください。汗ばむこともあると思いますので、体温調節のしやすい服装を心がけさせてください。

○にこにこ活動

にこにこ活動は、1・6年生、2・5年生、3・4年生のグループで一緒に遊ぶ活動です。班ごとにどんな遊びにするかを相談し合って楽しく活動しています。高学年生がリーダーとして班を引っ張って行く姿は頼もしく、低学年生が協力しようとする姿は微笑ましく、子どもたちの成長を感じられる活動です。

○総合的な学習の時間

中・高学年の総合的な学習の時間は、様々な経験で得た技能と、各教科で学んだ知識を使い、子どもたちが自分で決めたテーマでとことん追究する学習活動です。

国立第一小学校には、学校の近くに学びのきっかけがたくさんあります。歴史分野の「谷保天満宮」、文化分野の「天神太鼓」、自然環境分野の「城山公園」「ママ下湧水」等々、これほど豊かな学習資源に恵まれた学校はなかなかありません。

しかし、最も大切な学びは「人」です。

長い歴史の中で、大人はもちろん、子どもたちも含めた地域の人々が、何を思い、何を考え、何をがんばってきたのかを知ることこそ、今の子どもたちにとって一番重要な学びになります。

本校の特色の一つである「ふるさと谷保プロジェクト」の取組は、子どもたちに少しずつ、体験的に学ぶ機会を作るだけでなく、将来大人になったときにこの地域を愛し、大切にしていく「心」を育していく学習活動です。



各学年からのお知らせ

今年度より、学校だよりと学年だよりを一本化しています。学年からのお知らせが多い場合は、特別号やすぐーるでお知らせします。

杉の子

- 2学期終業式の日に、臨時学級便りを発行しております。そちらをご確認ください。

1年

- 9日(金)から給食が始まります。給食袋(給食用ハンカチ・ティッシュ、マスク)を忘れず持たせるようお願いします。
- 3学期は、1年生から2年生へつなぐ大切な3か月間です。よく学び、よく遊び、そして友達との絆を深められる学校生活になるよう指導していきます。

2年

- 27日(火)に給食ステーションに見学に行きます。大きな器具を使った調理の様子や、できあがった給食を小まで運んでくれるトラックなどを見てくる予定です。子供たちが、たくさんの方々のおかげでおいしい給食を食べることができていると実感できるように計画しています。持ち物は特に必要ありません。
- 保護者会や冬休みの課題でお知らせした「小さい頃の写真」について、後日すぐーるで詳細をお伝えします。

3年

- 13日(火)に各クラスで書き初めを行いますので、当日までに書写セットを持たせてください。事前に書写セットの中身の確認(筆の手入れ、墨汁の補充等)をお願いします。
- あと3か月で4年生。小学校の折り返しを迎えます。
一人一人にとって充実した学期となるように、子供たちを導いていきます。

4年

- 本日、彫刻刀購入についての希望調査書を配布しました。購入を希望する方も希望しない方も、封筒に入れて提出してください。学校での注文を希望する方は、13日(火)までに代金を封筒に入れて持たせてください。
- 13日(火)に各クラスで書き初めを行いますので、当日までに書写セットを持たせてください。事前に書写セットの中身の確認(筆の手入れ、墨汁の補充等)をお願いします。

5年

- 3学期には校旗の出し入れや、朝会で週予定の発表などの仕事を6年生から引き継ぎます。
一小のリーダーとして活躍できるよう、3学期も指導していきます。
- 13日(火)に各クラスで書き初めを行いますので、当日までに書写セットを持たせてください。事前に書写セットの中身の確認(筆の手入れ、墨汁の補充等)をお願いします。

6年

- 卒業メモリーズ(仮)
1月から、卒業にあたって自分が残しておきたいことについて考えていきます。これまでの卒業文集に代わるもので、文集という形にこだわらず、川柳やイラストなどを用いて、より自分らしく表現できればと考えています。国語「知ってほしいこの名言」「大切にしたい言葉」、総合「マイドリームマップ」など、複数の授業をもとに学習していく予定です。原稿ができあがりましたら、確認していただく予定です。よろしくお願ひいたします。
- 13日(火)に各クラスで書き初めを行いますので、当日までに書写セットを持たせてください。事前に書写セットの中身の確認(筆の手入れ、墨汁の補充等)をお願いします。

次の学年への橋渡しとなる、まとめの3学期。

一人一人が、今まで身に付けた力を様々な場面で發揮し、充実した毎日が送れるように、
担任一同指導していきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

